

日本南京玉すだれ協会・阿波踊りうつくしま連の 皆さんがまつりを盛り上げてくれました！



▲さてさてさて！ 愛の懸け橋「丸山大橋」！



今回新たに、日本南京玉すだれ協会（兵庫県）の「南京玉すだれ」と阿波踊りうつくしま連（福島県）による「阿波踊り」がゲスト出演。パレードとステージイベントで伝統芸能を披露。「さて〜」「ヤットサー」と大きな掛け声が会場に響きわたり、観客を魅了していました。



国際ボランティア学生協会 (IVUSA) 今年もありがとうございました！



IVUSAリーダー
門田 奈実さん

今回、関川大したもん蛇まつり活性化活動でマネージャーをつとめました、共立女子大学4年門田奈実です。今年も関川村の方々のおかげで143名での活動を無事に終えることができました。たくさんの方々に感謝申し上げます。143名ひとりひとりが関川村について考え、取り組むことができた4日間となりました。わたしにとっては学生生活最後の夏の活動でしたが、優しく迎え入れてくださる方や、時には厳しく叱ってくれる方、たくさんの方々のおかげで改めてここが「第二のふるさと」であると感じました。また冬のお祭りでお世話になります。それまでもっといい子になって帰ってきます！



今年もIVUSAのみなさん143人が帰ってきてくれました！26日に到着してすぐ、班に分かれて村内各地でボランティア活動を実施。パレード当日も担ぎ手に裏方にまつりを盛り上げてくれました。



今年のまつりを振り返って ～参加者の声～

仕事の関係でなかなか大蛇を担ぐ機会がなかったのですが、久しぶりに担ぐことができました。重くて大変ですが、一体感があって祭りを楽しむことが出来ました。大勢の人が集まって、祭りを楽しんでくれている様子が誇らしく感じられました。30回目を迎える来年も参加したいです。

五十嵐 功さん
(上川口)



今年初めて参加させていただきました。関川村の皆さんの想いの詰まった、伝統ある大蛇を担げたことを大変嬉しく思います。暴れる大蛇の迫力は想像以上で私も夢中に走っていました。皆さんから元気をいただきました。ありがとうございました。



島崎 久実さん
(つくば市)



1年生だった去年より、力もついたので大蛇が軽く感じました。楽しかったですが、後尾を担いだので物足りなかったです。3年生になる来年は、さらに体を鍛えて先頭で1番重い場所を担ぎたいです。大蛇を暴れさせて、祭りを盛りあげたいです。

三須 恒良さん
(関川中2年・下関)



関川村を訪れるのはもう5回目になりましたが、今まで以上に村の方とお祭を楽しむことができました！改めて、関川村の人の心の温かさを感じました。卒業後も、また必ず関川村に帰りたいと思います。またそのときはよろしくお願いします！



大林 和史さん
(IVUSA学生)

今年もたくさんのご寄付をいただきました



**大蛇パレード浄財
161,678円
ありがとうございました**

「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」に、多くの村民の皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。村外からもご参加いただきました。国の羽越河川国道事務所、村上信用金庫、自衛隊新発田駐屯地、上越市の共栄電工、三条市の祭り同好会、新潟駅前のレストラン関川村様など大勢の方々です。

また、原発事故の際に関川村を避難場所に想定して、本年も関川中学校生徒の「全校参加」、小学生・保育園児による小大蛇かつぎ、地域活動も合せた国際ボランティア学生協会150名の皆さん、次代を担う若い人たちの参加ご協力は、たいへんたのしいものでした。お礼申しあげます。



大したもん蛇まつり・御礼
大会会長 平田 大六